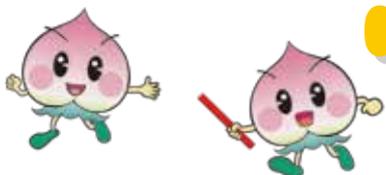


# 中央区 ボラセン だより 11月号



## ボランティア リレー



11月号のボランティアリレーは20年間学校外の安心した居場所を提供しているフリースクール NPO 法人フォロの**〇さん**、**Ｙさん**、**Ｔさん**にお話を聞きました。そして、今回はいつもと少し違い1つの活動に“関わって間もない**Ｙさん**、**Ｔさん**”と“長年関わってきた**〇さん**”3人の視点をお楽しみいただけたいと思います。

### ボランティア活動しようと思ったきっかけは？

**〇さん**：母の介護と子育てがひと段落し、子どもに勉強を教えるのが好きなので何かできればと思ったからです。

**Ｙさん**：元々不登校というもあり、「同じ悩みを抱えている人に寄り添いたい」という想いを持っていたところSNSで活動を知りました。

### 活動していて学んだ・考えていることはありますか？

**〇さん**：今まで持っていた価値観や当たり前と思っていた社会構造がすべて正しいわけではないと考え始めました。日々の活動においては子どもの心に寄り添うことを第一に考えています。

**Ｙさん**：「どうすれば勉強に興味を持ってもらえるのか。」を考え、ゲームしながら計算を促したり工夫しています。

**Ｔさん**：「子どもたちが1番楽しんでもらえるには」を考えることが多いです。いずれかは子どもたちが自立できる手助けが出来たらいいなと思います。



### 活動をしていてよかったことは何ですか？

**〇さん**：子どもが自分自身のことを話すときです。心の成長の段階を1つのぼるお手伝いができたかなと思います。また心が通った時に感じる温かいものは私のエネルギーになっています。

**Ｙさん**：年上の子どもが年下の子どもへの接し方を徐々に身につけて場が和やかになり、成長を近くで見た時は良かったと思いました。

**Ｔさん**：塾の講師をしているが、一人ひとり子どもに対する接し方が大きく変わった。

### ボランティア活動を考えている人に一言

**〇さん**：お金では得られない喜び、感動があります。新しい楽しみの世界へご参加を！

**Ｙさん**：人のためでなく自分のためにもなるのもボランティアのいいところです。

# はじめの一歩!ボランティア スタートアップ講座を 開催しました!

10月9日(土)にNHK放送局前広場で全4回講座である“ボランティアスタートアップ講座”を開催しました。「ボランティアとは何なのか?」「ボランティア活動したいが一歩踏み出せない方」などの悩みを解決していきました。第1回目は初回オリエンテーションで元阪神タイガースの山本晴三氏による「体との会話“柔軟”講座」でした。「なぜ年を取ると腰が曲がってきたりするのかわ」などの疑問を解決すべく日常に必要な体の使い方を実際に参加者と取り組み、日常生活で意識する大切さを学びました。



青空の下で  
気持ちよく開催  
できました!

10月9日(土)は第2回目を実施。内容は「“食”の支援やボランティア活動を学ぶ」パネルディスカッションです。パネリストには(株)蓬萊本館東代表、津村別院(北御堂)山階輪番、しま☆ルーム仲代表に登壇していただきました。食を提供する東代表⇒食を管理する山階輪番⇒食を活動に活かす仲代表。それぞれ形は違いますが地域のために働きかけるパネリストの想いを直接聞ける貴重な機会になりました。

みなさんバランス  
とるのに必死!



## エコキャップ & 古切手

\*コロナの影響で休止になる場合もございます。参加される方は事前にお問合せください。

エコキャップ がらくたかい  
仕分け活動 「我楽多会」

次回活動日 11月13日(土)

時間 13:30~15:30

場所 ボランティア・市民活動センター



古切手の切り取りの  
お手伝い♪



次回活動日 11月9日(火)

時間 13:30~15:30

場所 ボランティア・市民活動センター

※古切手が集まらない場合はエコキャップの仕分けをします。

**ボランティア登録受付中!** ボランティア活動したい!こんなことしてみたいな!などボランティア活動に興味・関心のある方は下記「中央区ボランティア・市民活動センター」までお問い合わせください!

発行元

中央区ボランティア・市民活動センター (ふれあいセンターもも 3階)  
住所: 中央区上本町西 2-5-25  
電話: (06) 6763-8139・FAX (06) 6763-8151

